

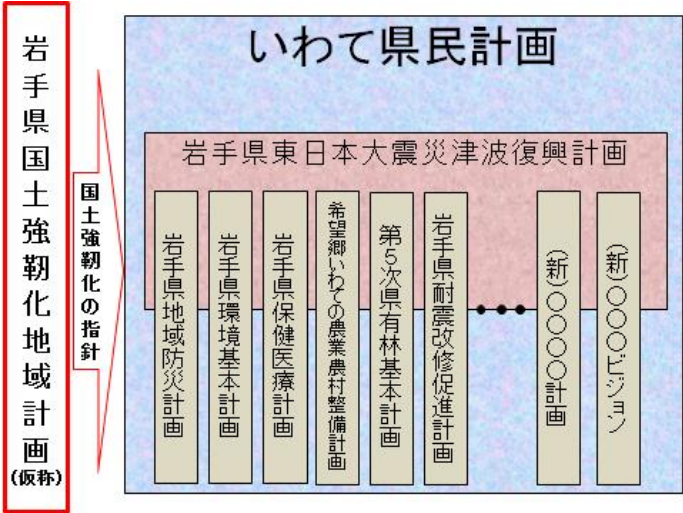
1 策定の趣旨

岩手県内に、いかなる大規模自然災害が発生しても、「致命的な被害を負わない強さ」と「速やかに回復するしなやかさ」を持った安全・安心な地域社会の構築に向け、「岩手の強靱化」を推進するための指針として策定。

2 位置付け

「強くしなやかな国民生活の実現を図るための防災・減災等に資する国土強靱化基本法」  
(H25.12.11公布施行)  
⇒国土強靱化の観点から、  
他の計画の指針(＝アンプレウ計画)  
■国土強靱化基本計画：  
国が策定する(H26.6.3閣議決定)  
■国土強靱化地域計画：  
都道府県・市町村が策定できる

「岩手県国土強靱化地域計画」(仮称)  
位置付けイメージ図



3 策定の意義

- (1)あらゆるリスクを想定  
大規模自然災害に対する様々な脆弱性の評価（いわば「健康診断」）を行い、対応が必要なあらゆる脆弱性を分野横断的、総合的に改めて検討し、関係者間で、危機感と取組の必要性を共有。
- (2)あらゆる対策を結集  
従来の防災の範囲に止まらず、ハード・ソフト両面から、幅広い分野の総合的な対策を結集。
- (3)持続的成長の促進  
地域コミュニティや地域経済の強靱化を通じ、人口減少問題にも対応し、地域社会の持続的成長を促進。

4 策定体制

- (1)庁内
  - ・政策会議：知事、副知事、各部局長が構成員。
  - ・政策会議幹事会：政策地域部長、各部局副部長が構成員。
  - ・岩手県国土強靱化地域計画連絡会議：庁内各部局企画担当課長等が構成員。
  - ・強靱化すべき施策分野別ワーキンググループ：各分野の庁内関係部局室課の担当者等が構成員。
- (2)庁外
  - ・岩手県国土強靱化地域計画検討会議：様々な分野の関係者が構成員。

5 策定スケジュール

平成27年度中に策定する。

6 策定手順

STEP1	目標の明確化
	(1)基本目標(素案) 国の基本計画に掲げる基本目標に即して、4つの基本目標を設定。
	(2)事前に備えるべき目標(素案) 国の基本計画に掲げる事前に備えるべき目標に即して、7つの事前に備えるべき目標を設定。
STEP2	(3)基本的な方針(素案) 国の基本計画に掲げる基本的な方針に即して、10の基本的な方針を設定。
	最悪の事態の設定
	(1)対象とする自然災害(素案) 県内で発生しうるあらゆる大規模自然災害 (地震、津波、火山噴火、風水害・土砂災害、雪害、その他)
STEP3	(2)起きてはならない最悪の事態(素案) 国の基本計画における45の起きてはならない最悪の事態を基に、岩手県の実情等を踏まえ、統合・組み替え・新設等を行い、22の起きてはならない最悪の事態を設定。
	(3)強靱化すべき施策分野(素案) 国の基本計画における12の個別施策分野及び3つの横断的分野を基に、岩手県の実情等を踏まえ、統合・組み替え・新設等を行い、5つの個別施策分野及び3つの横断的分野を設定。
STEP4	脆弱性の分析・評価、課題の検討
STEP5	脆弱性の評価に基づいた対応方策の検討
STEP6	対応方策について重点化・優先順位付け

7 計画期間

- 平成28年度～平成32年度の5年間とする。
- ただし、必要に応じて、見直し作業を行う。

8 進捗管理

- 当計画の中に目標指標及び目標数値等を記載し、進捗管理を行う。  
(進捗管理の方法(会議設置)は別途検討。)
- 各種計画等の更新時期等には、当計画に基づき、国土強靱化の観点において必要な見直しを加える。

# 「岩手県国土強靱化地域計画」（仮称）の構成骨子（素案）

## I 計画策定の趣旨、位置付け

- 1 計画策定の趣旨
- 2 地域計画の位置付け
- 3 計画期間

## II 基本的な考え方

- 1 基本目標
- 2 事前に備えるべき目標
- 3 基本的な方針

## III 岩手県の地域特性

- 1 地勢
- 2 地質
- 3 気候
- 4 人口
- 5 災害に係る事項

## IV 対象とする自然災害（想定リスク）

- 1 地震
- 2 津波
- 3 火山噴火
- 4 風水害・土砂災害
- 5 雪害
- 6 その他

## V 脆弱性評価

- 1 脆弱性評価の考え方
- 2 起きてはならない最悪の事態（リスクシナリオ）  
22 事態 ※具体的な様相を「別紙」として整理。
- 3 強靱化すべき施策分野 （1）個別施策分野：5 分野 （2）横断的分野：3 分野
- 4 脆弱性評価の実施手順
- 5 脆弱性評価結果  
※ 22 事態ごとの詳細を「別紙」として整理。 ※ 8 分野ごとの詳細を「別紙」として整理。

## VI 対応方策

- 1 起きてはならない最悪の事態ごとの推進方針  
※ 22 事態ごと。対応施策（事業・目標指標等）を「別紙」として整理。
- 2 強靱化すべき施策分野ごとの推進方針  
※ 8 分野ごと。対応施策（事業・目標指標等）を「別紙」として整理。
- 3 重点施策 ※「別紙」で整理した施策（事業）のうち、重点施策（事業）を選定。

## VII 計画の推進と進捗管理

- 1 推進体制
- 2 計画の進捗管理と見直し
- 3 他の計画等との見直し

（以下、「別紙」として整理）

- ・ 起きてはならない最悪の事態の様相
- ・ 起きてはならない最悪の事態ごとの脆弱性評価結果
- ・ 施策分野ごとの脆弱性評価結果
- ・ 起きてはならない最悪の事態ごとの推進方針対応施策（事業・目標指標等）一覧
- ・ 強靱化すべき施策分野ごとの推進方針対応施策（事業・目標指標等）一覧
- ・ 計画の策定経緯、策定組織

# 岩手県国土強靱化地域計画検討会議 開催スケジュール(案)

